

事業概要シート

事務事業コード	事務事業名称	事業区分	所属コード	担当課
402030103	駐輪場管理運営	一般	5200	土木課

事業開始年度	平成14年度
--------	--------

◆事業の性質分類

<input type="checkbox"/>	①ソフト関係事務事業(市民サービス)	<input type="checkbox"/>	④施設等の維持管理的な事務事業
<input type="checkbox"/>	②整備関係事務事業	<input type="checkbox"/>	⑤行政の内部管理事務事業
<input type="checkbox"/>	③施設等の建設事務事業	<input type="radio"/>	⑥経常的な事務事業

【注】公の施設の維持管理的な事業で指定管理者等の導入可能性があるものは①、④の両方が該当するため両方に○印を付ける。

◆事業の背景

市民ニーズ・地域課題	関係法令、関係計画等
放置自転車等の防止および自転車等で駅周辺を利用する人の駐車場所を確保。	長岡京市自転車等駐車場条例

◆事業の目的

【事業の対象】・利益を受ける人 ・最終的に影響を及ぼすことを予定している人、もの等	【事業の目指す成果】・左記の対象がどのような状態になることを目指していますか ・成果として具体的に何か等
<ul style="list-style-type: none"> ・市民 ・駐輪場利用者 (H20年度) 自転車 一時利用 42,046台、定期 3,883契約 バイク 一時利用 11,015台、定期 1,944契約 ・駅周辺道路における自転車等の放置による環境悪化を防止するなど、駐車秩序を確立するために設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺道路における自転車等の放置による環境悪化を防止し、駐輪場利用者が安心して利用できるよう努める。 ・放置自転車等が減少。

◆事業費の推移 (単位:円)		H19実績	H20実績	H21見込み		
収入	使用料・手数料	39,330,450	37,496,350	37,966,000		
	国支出金(補助率)					
	府支出金(補助率)					
	その他()					
	合計	39,330,450	37,496,350	37,966,000		
支出	人件費(概算)	正規職員	従事人員(人)	1.00	1.00	1.00
		人件費	8,000,000	8,000,000	8,000,000	
	嘱託・再任用職員	従事人員(人)			1.00	
		人件費			2,100,000	
	事業費(予算・決算)	16,213,227	16,305,971	16,848,000		
合計	24,213,227	24,305,971	26,948,000			
収支	一般財源充当額	-15,117,223	-13,190,379	-11,018,000		
	対象者あたり一般財源充当額	0	0	0		

主な事業費の詳細 (H21見込み)	自転車駐車場管理業務委託料 12,508,828円
-------------------	---------------------------

◆事業の内容			
事業の手法		事業の内容	
	直営	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺道路における自転車等の放置による環境悪化を防止する。また、施設の利用者から駐車料金を徴収し、施設を管理運営するための財源を確保している。 ・(社)長岡京市シルバー人材センターに駐輪場の収納事務等、管理業務を一部委託。 ・その他の管理業務については、市の直営。 	
	全部委託		
○	一部委託		
	指定管理		
	その他		
◆事業の類似			
市における類似事業について	駐車場事業	近隣市町における類似事業について	本市と同様、駅周辺道路における自転車等の放置による環境悪化を防止
◆過去の経過			
これまでの課題		左記の課題への、これまでの対応	
駅周辺における普通自動二輪車(125cc以下)について、駐車場所が不足していた。		自転車等駐車場条例の一部改正により、普通自動二輪車(125cc以下)の駐車場所を確保し、一定、利用者のニーズに応えた。	
◆現状の分析と課題			
①【必要性】 ・現在も市民に必要とされる事業か ・環境変化により事業目的は薄れてないか ・廃止した場合の影響は何か		②【市関与の妥当性】 ・市が行うべき事業か ・類似事業を行う他団体はないか ・市が行わない場合の影響は何か	
<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人が駅周辺を利用しているため、放置自転車等を防止するためにも、自転車等の駐車場所は必要である。 ・駅を利用する人がいる限り必要である。 ・駅周辺に放置自転車等が増える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・現状の民間駐輪場だけでは、駅周辺の自転車等を収容しきれないため、現規模の市営駐輪場は必要である。 ・他団体においても、放置自転車等の対策のため、駐輪場事業を実施している。 ・他の機関(民間)が行っても問題はない。ただし、大規模なスペースが必要である。 	
③【手法の適正】 ・現在の手法は最も適正なものであるか ・手法を変更する可能性はないか ・変更する場合の課題は何か		④【その他の課題】 ・現在の内容で目的は果たせるか ・経費や時間等に無駄はないか 等	
<ul style="list-style-type: none"> ・現行のとおり、放置自転車等の防止および駐輪場利用者のための管理運営を継続。 ・市直営方式によるシルバー人材センターへの一部委託が適正であるか、検討する必要がある。 ・今後、JR東西の駐輪場が市に譲渡されることを視野に入れた管理運営方式を検討する必要がある。(市直営方式か指定管理者方式、または市直営と指定管理者の併用) 		団塊の世代の退職および少子化によると思われる利用者の減少。	
◆今後の方向性と課題への対応			
方向性		【方向性の理由と想定される課題への対応】	
	継続	多くの人が駅周辺を利用している間は、市営の駐輪場は必要である。	
	拡大		
	縮小		
	統合		
○	外部委託		
	廃止		
	その他		
所属長コメント(事業の展望)			
長岡天神駅東自転車駐車場並びにJR東西自転車駐車場(自転車駐車場整備センター所管)を管理運営することにより、放置自転車等の防止と駅周辺の良好な道路交通環境の整備を図っていきたいので、広い視野から抜本的なアドバイスをいただきたい。			